

令和元年度事業評価 課別評価シート

【土木部 管理課】

目 次

1 各事業の進捗管理	P. 1
2 【観光】分野の事業の評価	P. 2
3 【住環境】分野の事業の評価	P. 3
4 【防犯・安全対策】分野の事業の評価	P. 4

このシートでは、基本構想の実現に向けて、目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

評価の対象となる計画事業	
事業番号	事業名
観04-02	自転車シェアリング事業実証実験
安03-01	交通安全普及広報活動
安03-02	総合的な自転車対策の推進

※事業番号は、「基本構想実施計画」に掲載している番号を使用しています

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

《検討の視点》

課題の洗い出し

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化 ○中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化 ○中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度
(事業実績の推移) | <ul style="list-style-type: none"> ○左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方
(例) ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付 ・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮 ・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など |
|--|---|

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用）
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合）
- 新規事業の必要性
- 投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分

【方向性の類型】

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの | 現状維持 → 事業の対象・質、コストとも変わらないもの |
| 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの | 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの |
| 終了予定 → 今年度中に終了を予定しているもの | 終了済 → 昨年度までに終了した事業 |

1 各事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

事業番号		事業名		中間アウトカム			
観04-02		自転車シェアリング事業実証実験		観光(C)	住環境(D)		
			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	サイクルポート整備	カ所	18	18		36	60
	自転車配備	台	300	300		600	600
事業費(千円)			53,825	62,075		進捗の課題	有
行政コスト(千円)			27,655				
所要人員			1,437	1,411			
進捗の課題と改善策		サイクルポートの整備について、区内全域をカバーできるよう増設を図っており、29～30年度で60カ所の整備計画でありましたが、29年度18カ所、30年度18カ所の増設にとどりました。施設管理者等の理解と協力が不可欠であり、事業についての効果・必要性等を理解していただくよう粘り強い協議が必要です。					

事業番号		事業名		中間アウトカム			
安03-01		交通安全普及広報活動		防犯・安全対策(A)	防犯・安全対策(C)		
			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	自転車免許証等発行	人	226	209		435	750
	交通安全区民のつどい	人	300	186		486	900
事業費(千円)			2,295	3,001		進捗の課題	無
行政コスト(千円)			17,865				
所要人員			2,439	2,413			
進捗の課題と改善策							

事業番号		事業名		中間アウトカム			
安03-02		総合的な自転車対策の推進		防犯・安全対策(C)			
			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	放置自転車撤去等(放置自転車台数)	台	783	598		1,381	2,550
	自転車駐車場管理運営	カ所	3	1		4	5
事業費(千円)			191,464	163,811		進捗の課題	無
行政コスト(千円)			94,367				
所要人員			3,734	3,674			
進捗の課題と改善策							

2 【観光】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【土木部 管理課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	3-6 観光
将来像	何度も訪れたいくなる、魅力とおもてなしの心あふれるまち

中間アウトカム(C) 観光客が観光しやすい環境になっている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
観04-02	自転車シェアリング事業実証実験	管理課	自転車シェアリングが新たな公共交通手段として定着するか可能性を検証する	拡充	拡充
前回の評価結果の内容	自転車シェアリング事業が公共交通手段として定着し、観光客を含めた利用者全体の利便性を向上させるために、サイクルポートの整備及び自転車の配備を進めます。また、自転車の再配置などの課題について、相互乗り入れを行っている8区と協議を進め本格実施を目指していきます。				
前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	自転車シェアリング事業が公共交通手段として定着し、観光客を含めた利用者全体の利便性を向上させるため、昨年度18カ所のサイクルポートを整備し、300台の自転車を配備しました。(累計:サイクルポート60カ所、自転車800台)また、本格実施を目指し、課題等について、相互乗り入れ連携区と協議を進めました。				
課題及び今後の方向性の内容	自転車シェアリング事業が公共交通手段として定着し、観光客を含めた利用者全体の利便性を向上させるため、累計80カ所のサイクルポート整備を目指します。また、引き続き、自転車の再配置などの課題について、相互乗り入れを行っている9区と協議を進め本格実施を目指していきます。				
産04-02	文京ウェルカム商店街事業	経済課	文京区を訪れる外国人が、快適に店舗を利用している		
観01-01	無料公衆無線LANの整備	情報政策課(アカデミー推進課)	国内外からの観光客等が、インターネットを利用して区の観光情報等を容易に取得することができる		
観01-03	観光インフォメーションの運営	アカデミー推進課	区内を訪れる観光客のニーズに合った的確な情報が提供されている		
観03-01	観光ガイド事業の充実	アカデミー推進課	誰でも気軽にまちあるきを楽しむことができる		
観03-02	「文の京」外国人おもてなし隊育成事業	アカデミー推進課	外国人観光客が安心して区内の観光を楽しんでいる		

3 【住環境】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【土木部 管理課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画	
中項目	4-1 住環境
将来像	だれもが住み続けたい・住みたくなる快適で魅力的なまち

中間アウトカム (D)		移動しやすい交通環境が整備されている			
事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
観04-02	自転車シェアリング事業実証実験	管理課	自転車シェアリングが新たな公共交通手段として定着するか可能性を検証する	拡充	拡充
前回の評価結果の内容	自転車シェアリング事業が公共交通手段として定着するよう、サイクルポートの整備及び自転車の配備を進めます。また、自転車の再配置などの課題について、相互乗り入れを行っている8区と協議を進め本格実施を目指していきます。				
前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	自転車シェアリング事業が公共交通手段として定着するよう、利用者の利便性を向上させるため、昨年度18か所のサイクルポートを整備し、300台の自転車を配備しました。(累計:サイクルポート60か所、自転車800台)また、本格実施を目指し、課題等について、相互乗り入れ連携区と協議を進めました。				
課題及び今後の方向性の内容	自転車シェアリング事業が公共交通手段として定着するよう、利便性の向上を図るため、累計80か所のサイクルポートの整備を目指します。また、引き続き、自転車の再配置などの課題について、相互乗り入れを行っている9区と協議を進め本格実施を目指していきます。				
住03-01	バリアフリー基本構想の推進	都市計画課	ハードとソフトの両面から、区全体のバリアフリー化が進められている		
住03-02	バリアフリーの道づくり	道路課	区道のバリアフリー化が進められている		
住06-01	コミュニティバス運行	区民課	交通の利便性が高まっている		
安03-03	コミュニティ道路整備	道路課	歩行者・自転車・自動車それぞれが安全に安心して利用できる道路環境が整備されている		
安03-05	自転車走行空間整備	道路課	歩行者・自転車・自動車それぞれが安全に安心して利用できる道路環境が整備されている		

4 【防犯・安全対策】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【土木部 管理課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	4-4 防犯・安全対策
将来像	みんなでつくる、犯罪や事故の一番少ないまち

中間アウトカム (A)

区民の防犯や事故防止に対する意識が高まり、主体的な対策を講じている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
安03-01	交通安全普及広報活動	管理課	区民の交通安全意識が高まり、交通マナーが向上している	拡充	拡充
	前回の評価結果の内容	各警察・交通安全協会等関係機関の積極的な交通安全に係る周知活動及び警察の取り締まり強化などにより、交通事故死傷者数は減少していますが、自転車に関与する交通事故件数の割合は高く、自転車利用者に対し、更なるルール周知・マナーの向上を図る必要があります。			
	前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	各警察・交通安全協会等関係機関と協力しながら交通安全に対する取組を行っていますが、交通事故死傷者数は前年より増加しました。また、自転車事故の割合が高いため、小学校の自転車運転免許証発行の拡充や、中学生への啓発用グッズの配布等を行いました。			
	課題及び今後の方向性内容	自転車に関与する交通事故件数の割合が増加しており、自転車利用者に対するルールの周知やマナーの向上を更に図る必要があります。			
青03-02	子ども110番ステッカー事業	児童青少年課	子どもたちに対する犯罪が抑止されている		
安01-01	安全対策推進	危機管理課	地域の安全対策が地域ぐるみで推進されている		

中間アウトカム(C)

安全な交通環境が整備されている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
安03-01	交通安全普及広報活動	管理課	区民の交通安全意識が高まり、交通マナーが向上している	拡充	拡充
	前回の評価結果の内容	各警察・交通安全協会等関係機関の積極的な交通安全に係る周知活動及び警察の取り締まり強化などにより、交通事故死傷者数は減少しています。しかし、自転車に関与する交通事故件数の割合は高く、自転車利用者に対し、更なるルールの周知・マナーの向上を図ることにより、安全な歩行空間の確保に努めます。			
	前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	各警察・交通安全協会等関係機関と協力しながら交通安全に対する取組を行っていますが、交通事故死傷者数は前年より増加しました。また、自転車事故の割合が高いため、小学校の自転車運転免許証発行の拡充や、中学生への啓発用グッズの配布等を行いました。			
	課題及び今後の方向性的内容	自転車に関与する交通事故件数の割合が増加しており、自転車利用者に対するルールの周知やマナーの向上を更に図る必要があります。			
安03-02	総合的な自転車対策の推進	管理課	放置自転車が減少している	拡充	拡充
	前回の評価結果の内容	駅周辺の用地確保等により一時利用制自転車駐車場の整備を積極的に進めるとともに、放置自転車撤去回数の増加や土日・祝日・夜間における撤去を強化することで、放置自転車を抑制し、快適な歩行空間の確保を図ります。			
	前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	駅周辺の一時利用制自転車駐車場の整備(後楽園駅前自転車駐車場開設・東大前自転車駐車場駐輪設備増)、放置自転車撤去回数の増加(休日回数増、平日の業務時間帯の見直しによる午後撤去・夕方撤去の拡充)などにより、放置自転車台数は減少しています。			
	課題及び今後の方向性的内容	引き続き、駅周辺の用地確保等により一時利用制自転車駐車場の整備を積極的に進めるとともに、放置自転車撤去回数の増加や土日・祝日・夜間における撤去を強化することで、更に放置自転車を抑制し、快適な歩行空間の確保を図ります。			
災対03-04	区道870号無電柱化事業	道路課	歩行空間の安全性・快適性が向上している		
安03-03	コミュニティ道路整備	道路課	歩行者・自転車・自動車それぞれが安全に安心して利用できる道路環境が整備されている		
安03-04	橋梁アセットマネジメント整備	道路課	橋梁の適切な予防保全が図られている		
安03-05	自転車走行空間整備	道路課	歩行者・自転車・自動車それぞれが安全に安心して利用できる道路環境が整備されている		

評価実施のチェックリスト

以下の各項は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分